

女性の活躍推進に積極的な企業を増やすために

# He For She



企業は女性活躍のためにどこまでできるか…

「女性の活躍推進に積極的に取り組む企業経営者の行動原則 = WEPs」に署名した企業の経営者は…、従業員は…。そして女性活躍推進法の施行によって職場はどう変わったか？

国連は、昨年 2030 年までに男女平等の実現という目標に取り組むことをきめ、女性だけでなく男性を含むすべての人々の取り組みによって達成するために、「HeForShe キャンペーン」を展開しています。

また、女性の活躍推進が企業及び社会の発展につながると 2010 年から『WEPs 女性の活躍を推進するための行動原則』への企業トップによる署名を求める活動が進められています。

日本の現状は、2016 年に世界経済フォーラムが発表した男女格差指数 (GGGI) によれば、総合で 144 か国中 111 位、さらに経済分野は 118 位にとどまっています。

今回は、女性の活躍推進と WEPs への署名について、いろいろな角度から検証します。

**2017年1月29日** (日) 13:30~16:30 (開場:13:00)

会場：丸の内ビルディング (オフィス棟 1階にて受付後ご案内)  
デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 As One 会議室

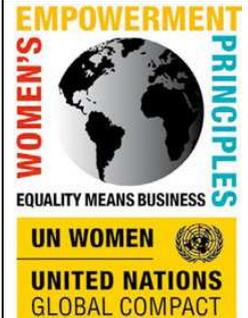
資料代：一般 2,000 円 BPW 会員 1,000 円

申込：1月24日迄に [sympo2017@bpw-japan.jp](mailto:sympo2017@bpw-japan.jp)  
又は FAX03-5304-7876 宛、氏名・連絡先・所属団体名をご連絡願います。(事前申込が必要です)  
先着 60 名 定員になり次第締め切らせていただきます



## 【シンポジスト】

大西 祥世氏 グローバル・コンパクト研究センター研究員、立命館大学法学部教授  
田瀬 和夫氏 デロイト トーマツコンサルティング合同会社 CSR・SDGs 推進室長 執行役員  
石坂 茂氏 株式会社 IBJ 代表取締役社長 /WEPs 署名企業経営者  
中山 由美子氏 住友化学株式会社 人事部 ダイバーシティ推進リーダー/WEPs 署名企業社員  
コーディネーター：平松昌子 日本 BPW 連合会

	<p><b>WEPs (女性のエンパワーメント原則)</b> 内閣府仮訳</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) トップのリーダーシップによるジェンダー平等の促進</li> <li>2) 機会の均等、インクルージョン、差別の撤廃</li> <li>3) 健康、安全、暴力の撤廃</li> <li>4) 教育と研修</li> <li>5) 事業開発、サプライチェーン、マーケティング活動</li> <li>6) 地域におけるリーダーシップと参画</li> <li>7) 透明性、成果の測定、報告</li> </ol> <p>※各原則の下に、4~6項目の具体的な内容が盛り込まれています。</p>	<p>世界 1,337 の企業・団体が署名 その内日本は 225 社 (2016 年 11 月 28 日時点) <a href="http://www.weprinciples.org/">http://www.weprinciples.org/</a></p>
---	--	---

主催：特定非営利活動法人 日本 BPW 連合会

後援：■グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン ■国連ウィメン日本協会 ■UN Women 日本事務所  
■株式会社 IBJ ■デロイト トーマツ コンサルティング合同会社

シンポジスト プロフィール



大西 祥世氏

グローバル・コンパクト  
研究センター研究員  
立命館大学法学部教授  
法学博士  
専門：憲法、ジェンダー  
と法・政策、議会法。

国連「女性のエンパワメント原則」リーダー  
シップグループメンバーとして活動。  
主著：『女性と憲法の構造』（信山社、2006  
年）、「参議院と議院内閣制」立命館法学 367  
号（2016年）、「国連・企業・政府の協働に  
よる国際人権保障」国際人権 27号（2016年）、  
『「政治的、経済的又は社会的関係において、  
差別されない」の保障』立命館法学 355号  
（2015年）等。



田瀬 和夫氏

デロイト トーマツコンサルテ  
ィング合同会社 CSR・SDGs  
推進室長 執行役員

1967年生まれ。  
東京大学工学部卒業、同経済学  
部中退、ニューヨーク大学法学院客員研究員。  
外務省、国際連合を経て2014年6月よりデロイト  
トーマツコンサルティングの執行役員就任。2016  
年5月に「CSR・SDGs推進室」を発足し、室長に  
着任。平成27年度よりグローバル・コンパクト・  
ネットワーク・ジャパン（GCNJ）組織拡大委員長  
を担務。政府系機関、国際機関、与野党等に強いパ  
イプを持ちグローバルな経済・社会課題に精通。



石坂 茂氏

株式会社 IBJ  
代表取締役社長

1971年9月6日生  
1995年東京大学経済学部  
卒業、株式会社日本興業銀  
行（現株式会社みずほ銀行）入行  
2000年1月株式会社ブライダルネット設  
立、代表取締役社長。2006年2月株式会社  
IBJ設立、代表取締役社長。女性の細やかな  
気遣いや感性が、企業、社会をより輝かせる  
と考え、2015年 WEPs に署名。『ご縁があ  
る皆様を幸せにする』という経営理念のも  
と、総合婚活サービスを展開中。



中山 由美子氏

住友化学株式会社  
人事部  
ダイバーシティ推進リーダー  
薬学博士

1978年関西学院大学理学部卒  
業、同年、住友化学工業株式会社に入社。  
農薬、医薬品、化学物質の安全性研究等に従事。生  
活環境事業部の登録安全業務を経て、2012年11  
月から現職。育児休業のない時代を乗り越え育てた  
二人の子供は、既に社会人。その経験を活かして、  
若い方たちの支援に定年後の再雇用で従事する元  
リケジョ。WEPs 分科会メンバー。

コーディネーター：平松 昌子 日本 BPW 連合会元会長 現企画委員長



第59回国連女性の地位委員会（CSW）政府代表団代理  
放送業界で30年、情報誌の業界で約5年、働き続けた。この間常に向き合ったことは  
「女性は、女であるということだけでいつも損をしているのではないか」という疑問。  
今もそれが解決しないままNGO活動として「女性が人間として生きるために」という  
テーマを抱えて走っている。日本 BPW 連合会会長時代に、CSW インターン事業・ヤン  
グ・スピーチコンテストをスタートさせた。著書『女ひとりヴェトナムに行く』（講談  
社、1965）『女がメディアで生きる』（ドメス出版、2013） 他



**BPW**とは、「Business and Professional Women」の略で、日本 BPW 連合会  
は、国連の経済社会理事会の諮問機関として一般協議資格を持つ NGO 団体 BPW  
International に加盟し、働く女性の利益を促進し、女性の社会的地位と職業水準の  
向上を図るとともに、国内および国外の働く女性の親交と理解を深め、世界平和に寄与  
することを目的とした団体です。全国に17のクラブとアソシエーツがあります。

主な活動は、男女格差解消のため、国内の男女賃金格差を見える化する「イコール・ペイ・デイ活動」、国際的な格差  
ランク「男女格差指数（GGGI）」の広報活動、「WEPs 署名推進活動」など。また若い女性の活躍支援として  
「CSW インターン派遣事業」「ヤング・スピーチコンテスト事業」を継続しています。

2015年より活動目標として「**203050**（ニイマルサンマルゴール）＜2030年までに完全な男女平等（50-50）  
の実現を目指す＞」を掲げています。

<http://www.bpw-japan.jp/>